

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2023年10月12日まで（2013年10月24日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	国際・キャピタル 日本株式オープン （通貨選択型） インドネシア・ルピアコース （1年決算型）	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド （IDRクラス）	わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、わが国の株式の値上がり益および為替差益の獲得を目指します。 原則として円売り／インドネシア・ルピア買いの為替取引を行います。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 	
分配方針	<p>毎年10月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p> </div>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型） インドネシア・ルピアコース（1年決算型）



第5期（決算日：2018年10月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）」は、去る10月15日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 達 分 配 金 騰 落 中 率			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	達 配	金 騰				
(設定日)	円							百万円
2013年10月24日	10,000			—	—	—	—	73
1期(2014年10月14日)	10,257			10	2.7	0.0	—	97.9
2期(2015年10月14日)	12,584			10	22.8	0.0	—	98.1
3期(2016年10月14日)	10,856			10	△13.7	—	—	98.2
4期(2017年10月16日)	15,246			10	40.5	—	—	98.0
5期(2018年10月15日)	14,400			10	△5.5	—	—	98.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
	円	騰 落 率			
(期 首) 2017年10月16日	15,246	—	—	—	98.0
10月末	15,961	4.7	—	—	98.1
11月末	16,022	5.1	—	—	97.9
12月末	16,403	7.6	—	—	98.0
2018年1月末	16,513	8.3	—	—	99.3
2月末	15,234	△0.1	—	—	98.0
3月末	14,370	△5.7	—	—	97.9
4月末	15,178	△0.4	—	—	98.1
5月末	14,939	△2.0	—	—	98.0
6月末	14,765	△3.2	—	—	97.9
7月末	15,306	0.4	—	—	98.2
8月末	14,866	△2.5	—	—	98.2
9月末	15,593	2.3	—	—	98.6
(期 末) 2018年10月15日	14,410	△5.5	—	—	98.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第5期：2017/10/17～2018/10/15）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・組入銘柄（SBIホールディングスやファーストリテイリングなど）の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。 ・円売り／インドネシア・ルピア買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・インドネシア・ルピアが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第5期：2017/10/17～2018/10/15）

国内株式市況の推移 （期首を100として指数化）



（注）現地日付ベースで記載しております。

（注）TOPIX®配当込み指数は、東京証券取引所市場第一部に上場している全ての日本企業（内国普通株式全銘柄）を対象とした株価指数であり、配当を考慮して算出しています。TOPIX®配当込み指数は、（株）東京証券取引所およびそのグループ会社（以下、「東証等」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウは東証等が所有しています。なお、当ファンドは、東証等により提供、保証又は販売されるものではなく、東証等は、当ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

◎国内株式市況

- ・国内株式市場は、期を通してみると上昇しました。
- ・当期の初めから2018年1月にかけては、衆議院選挙で与党が優勢となったことや、米国で減税法案が成立したことなどが好感されて、国内株式市場は上昇しました。
- ・2月から3月にかけては、米国の金利上昇などを背景に米国をはじめとして世界的に株式市場が急落したことに加えて、米中間の貿易摩擦への懸念などが重しとなり、国内株式市場は下落しました。
- ・4月から5月半ばにかけては、好決算が相次いだことや、米ドルが対円で上昇したことなどが支えとなり、国内株式市場は上昇しました。
- ・5月半ばから9月上旬にかけては米国企業の好業績などを背景に上昇する局面もあったものの、米中貿易摩擦に対する警戒感などから下落しました。
- ・9月中旬から期末にかけては、米中貿易摩擦への警戒感が和らいだことなどを背景に一時上昇しましたが、その後、米国金利の上昇などを背景に米国株式市場が急落する中、国内の株式市場も下落し、上げ幅を縮小しました。

為替市況の推移 (期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・期を通してみると、米国の長期金利が上昇する中で新興国通貨が売られ、インドネシア・ルピアは対円で下落しました。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.04%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2017年11月にかけてマイナス0.26%程度まで低下したものの、その後は2018年9月まで概ね上昇基調となりました。しかし、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。足下はマイナス0.29%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）>

- ・期を通じて、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。
- ・その結果、基準価額（分配金再投資ベース）は期首に比べ、下落しました。

<ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）>

- ・わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行いました。
- ・TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざしました。
- ・企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行いました。
- ・ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行いました。
- ・複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざしました。
- ・株式運用面では、グローバルなたばこ企業としての成長力、中長期的なキャッシュフロー創出力を評価した日本たばこ産業や、商業・物流施設開発関連事業の成長性と市場支配力を評価した大和ハウス工業などの組入比率を高めとしました。その結果、日本たばこ産業や大和ハウス工業などの株価下落がマイナスに影響し、ベンチマーク比でアンダーパフォームする要因となりました。
- ・組み入れる円資産に対して、円建資産を実質的にインドネシア・ルピア建となるように円売り／インドネシア・ルピア買いの為替取引を行いました。為替取引によるプレミアムが基準価額のプラスに寄与しました。
- ・インドネシア・ルピアが対円で下落したことが基準価額のマイナスに影響しました。

（ご参考）

資産構成

現地2018年9月末

内訳	比率
株式	98.7%
投資信託	—
現金等	1.3%
合計	100.0%

（注）投資信託には不動産投資信託（REIT）も含まれます。

（注）現金等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

上位10業種

現地2018年9月末

	業種	比率
1	化学	13.0%
2	電気機器	12.9%
3	機械	8.9%
4	小売業	7.6%
5	銀行業	6.9%
6	情報・通信業	6.9%
7	建設業	5.4%
8	精密機器	4.6%
9	卸売業	4.6%
10	輸送用機器	4.5%
	その他業種	23.5%
	合計	98.7%

（注）業種については東証33業種分類に基づいています。

※比率は、ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド全体の純資産総額に対する比率です。

（注）当記載は、ジャパン・エクイティ・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第5期
	2017年10月17日～2018年10月15日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.069%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,192

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

<ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）>

◎運用環境の見通し

- ・国内景気は、賃金回復による消費の拡大、設備投資回復の継続、外需の拡大などから緩やかに回復する見通しです。物価は、労働需給の逼迫などから今後徐々に上向くと見込まれます。企業業績は、内外経済の緩やかな回復、企業の収益性の改善などから増益基調が継続する見通しです。株式市場のバリュエーション（株価評価）は依然として割安な水準にあり、企業業績見通しや株主還元が改善するにつれ見直しが入ると考えられます。株式市場は、企業業績とバリュエーション双方の拡大により、堅調な推移が見込まれます。一方、中国経済の大幅な下振れ、貿易摩擦の実体経済や企業収益への影響、米国株式のバリュエーション調整再燃、米国の利上げペースが速まる場合の新興国経済・通貨に与える影響、これらの実現による円高の進行などは市場の変動性を高めるリスク要因として注意が必要です。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主としてわが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。TOPIX[®]配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざします。また、組み入れる円資産に対して、原則として円建資産を実質的にインドネシア・ルピア建となるように円売り／インドネシア・ルピア買いの為替取引を行います。
- ・企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行う方針です。
- ・ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行う方針です。
- ・複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざす方針です。
- ・上述の投資環境では、株価バリュエーションと企業の中長期的な収益成長の検討がより重要になると考えます。引き続き、企業訪問を中心とした情報収集や銘柄ごとの投資判断を重視した運用に努めます。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年10月17日～2018年10月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 180	% 1.169	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(58)	(0.378)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(117)	(0.758)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.004	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	181	1.173	
期中の平均基準価額は、15,373円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年10月17日～2018年10月15日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（1DRクラス）	千口 5,964	千円 5,726	千口 11,985	千円 11,765

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年10月17日～2018年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年10月17日～2018年10月15日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 -	百万円 -	百万円 10	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

(2018年10月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）		千口 24,457	千口 18,436	千円 15,171	% 98.0
合	計	24,457	18,436	15,171	98.0

(注) 比率は国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
マネー・プール マザーファンド		千口 9	千口 9	千円 10

○投資信託財産の構成

(2018年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 15,171	% 97.4
マネー・プール マザーファンド	10	0.1
コール・ローン等、その他	402	2.5
投資信託財産総額	15,583	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2018年10月15日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	15,583,088
コール・ローン等	401,746
投資信託受益証券(評価額)	15,171,313
マネー・プール マザーファンド(評価額)	10,029
(B) 負債	108,070
未払収益分配金	10,746
未払信託報酬	97,051
その他未払費用	273
(C) 純資産総額(A-B)	15,475,018
元本	10,746,174
次期繰越損益金	4,728,844
(D) 受益権総口数	10,746,174口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,400円

<注記事項>

- ①期首元本額 15,300,919円
 期中追加設定元本額 2,853,908円
 期中一部解約元本額 7,408,653円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,400円です。

②分配金の計算過程

項 目	2017年10月17日～ 2018年10月15日
費用控除後の配当等収益額	1,117,822円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	3,183,530円
分配準備積立金額	3,439,110円
当ファンドの分配対象収益額	7,740,462円
1万口当たり収益分配対象額	7,202円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	10,746円

○損益の状況（2017年10月17日～2018年10月15日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,341,838
受取配当金	1,341,926
支払利息	△ 88
(B) 有価証券売買損益	△2,151,300
売買益	458,398
売買損	△2,609,698
(C) 信託報酬等	△ 224,016
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△1,033,478
(E) 前期繰越損益金	3,166,475
(F) 追加信託差損益金	2,606,593
(配当等相当額)	(3,183,530)
(売買損益相当額)	(△ 576,937)
(G) 計(D+E+F)	4,739,590
(H) 収益分配金	△ 10,746
次期繰越損益金(G+H)	4,728,844
追加信託差損益金	2,606,593
(配当等相当額)	(3,183,530)
(売買損益相当額)	(△ 576,937)
分配準備積立金	4,546,186
繰越損益金	△2,423,935

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	10円
----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2018年10月15日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

（変更前（旧）<http://www.am.mufg.jp/> → 変更後（新）<https://www.am.mufg.jp/>）

（2018年1月1日）

②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（IDRクラス）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 企業の収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄の選定を行います。 ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得を目指すボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行います。 複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得を目指します。 IDRクラスでは、組入れる円建資産に対して、原則として、円建資産を実質的にインドネシア・ルピア建となるように為替取引を行います。 資金動向や市況動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル株式会社
信託期限	無期限
設 定 日	2013年10月24日
会 計 年 度 末	毎年9月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「キャピタル・インターナショナル株式会社」について
 キャピタル・インターナショナル株式会社（以下、CIKK）は、1986年3月にわが国において設立された運用会社であり、世界有数の運用会社であるキャピタル・グループに所属しています。CIKKは、米国をはじめ世界各国で資産運用業務を展開するキャピタル・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2017年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

投資収益

受取配当金(源泉徴収税額控除後)	¥	437,404,642
投資収益合計		437,404,642

費用

運用受託報酬		150,529,417
保管費用		34,507,705
会計処理および管理手数料		26,399,160
為替管理代行手数料		18,486,071
名義書換事務代行手数料		7,822,890
立替諸経費支払		5,787,023
専門家報酬		5,469,346
その他費用		1,147,716
受託者報酬		1,143,477
登録手数料		275,355
費用合計		251,568,160

投資純利益		185,836,482
--------------	--	--------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		1,630,460,935
外国通貨取引および為替予約取引		3,415,485,973
実現純損益		5,045,946,908

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		4,377,862,940
外国通貨取引および為替予約取引		21,820,863
未実現評価損益の純変動		4,399,683,803

実現および未実現損益 (純額)		9,445,630,711
------------------------	--	----------------------

運用による純資産の増減 (純額)	¥	9,631,467,193
-------------------------	---	----------------------

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2017年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

運用による純資産の増減額

投資純損益	¥	185,836,482
実現純損益		5,045,946,908
未実現評価損益の純変動		4,399,683,803
運用による純資産の増減額		9,631,467,193

分配額	(2,503,620,824)
ファンドユニット取引による純資産の増減額	7,315,918,899
純資産の増減額	14,443,765,268

純資産

期首	13,724,313,735
期末	¥ 28,168,079,003

	AUD Class	AUD-denominated AUD-hedged Class	BRL Class	CNY Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	318,770,085	46,513	2,838,472,744	2,739,144
再投資	14,616,809	-	188,778,688	4,670,840
償還	(369,869,757)	(110,889)	(2,246,089,469)	(46,940,216)
ユニット数の増減	(36,482,863)	(64,376)	781,161,963	(39,530,232)
金額				
発行	¥ 292,900,000	¥ 491,207,964	¥ 2,064,700,000	¥ 1,890,000
再投資	13,317,833	-	140,594,439	3,020,982
償還	(352,400,000)	(1,181,340,694)	(1,680,700,000)	(28,770,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥ (46,182,167)	¥ (690,132,730)	¥ 524,594,439	¥ (23,859,018)

	EUR Class	IDR Class	JPY Class	MXN Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	95,060,555	7,447,523	670,308,136	1,692,234,485
再投資	2,435,477	4,212,577	24,657,823	66,155,561
償還	(44,953,688)	(11,096,058)	(1,176,981,333)	(1,349,867,035)
ユニット数の増減	52,542,344	564,042	(482,015,374)	408,523,011
金額				
発行	¥ 95,300,000	¥ 6,400,000	¥ 587,000,000	¥ 1,036,400,000
再投資	2,155,172	3,489,006	21,683,461	42,125,303
償還	(42,700,000)	(9,400,000)	(1,046,100,000)	(900,600,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥ 54,755,172	¥ 489,006	¥ (437,416,539)	¥ 177,925,303

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

(2017年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

	RUB Class	TRY Class	USD Class	USD-denominated USD-hedged Class
ファンドユニット取引				
ユニット数				
発行	43,345,424,568	1,235,123,624	5,136,819,079	58,778
再投資	5,235,380,624	33,226,819	246,424,290	—
償還	(22,182,072,129)	(353,439,166)	(7,535,652,954)	(129,626)
ユニット数の増減	26,398,733,063	914,911,277	(2,152,409,585)	(70,848)
金額				
発行	¥ 16,739,000,000	¥ 707,200,000	¥ 3,936,000,000	¥ 792,203,145
再投資	2,069,779,128	18,792,832	186,100,600	—
償還	(8,864,100,000)	(208,100,000)	(5,893,000,000)	(1,743,912,340)
ファンドユニット取引による増減額	¥ 9,944,679,128	¥ 517,892,832	¥ (1,770,899,400)	¥ (951,709,195)

ZAR Class

ファンドユニット取引	
ユニット数	
発行	33,916,574
再投資	4,247,959
償還	(13,156,064)
ユニット数の増減	25,008,469
金額	
発行	¥ 21,360,000
再投資	2,562,068
償還	(8,140,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥ 15,782,068

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2017年9月30日現在)

(日本円で表示)

株式数	銘柄名	公正価値
	COMMON STOCKS (98.9%)	
	JAPAN (98.9%)	
	AEROSPACE/DEFENSE (3.5%)	
144,800	IHI Corp.	¥ 566,168,000
112,100	Kawasaki Heavy Industries, Ltd.	418,133,000
		<u>984,301,000</u>
	AGRICULTURE (2.5%)	
190,300	Japan Tobacco, Inc.	701,826,400
	AUTO MANUFACTURERS (0.4%)	
50,500	Nissan Motor Co., Ltd.	56,282,250
8,900	Suzuki Motor Corp.	52,527,800
		<u>108,810,050</u>
	AUTO PARTS & EQUIPMENT (3.7%)	
45,800	Denso Corp.	260,739,400
31,500	Exedy Corp.	107,887,500
59,500	Nifco, Inc.	408,765,000
149,400	Sumitomo Electric Industries, Ltd.	274,597,200
		<u>1,051,989,100</u>
	BANKS (8.5%)	
847,900	Mitsubishi UFJ Financial Group, Inc.	619,560,530
277,500	Mizuho Financial Group, Inc.	54,695,250
603,000	Resona Holdings, Inc.	348,534,000
102,200	Shinsei Bank, Ltd.	184,062,200
130,500	Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.	563,760,000
103,100	Sumitomo Mitsui Trust Holdings, Inc.	418,689,100
80,400	Suruga Bank, Ltd.	195,050,400
		<u>2,384,351,480</u>
	BEVERAGES (0.9%)	
54,600	Asahi Group Holdings, Ltd.	248,757,600
	BUILDING MATERIALS (0.8%)	
31,300	Fujitec Co., Ltd.	49,297,500
17,400	Rinnai Corp.	167,562,000
		<u>216,859,500</u>
	CHEMICALS (8.4%)	
855,000	Asahi Kasei Corp.	1,184,175,000
62,000	Kansai Paint Co., Ltd.	175,584,000
99,800	Shin-Etsu Chemical Co., Ltd.	1,003,988,000
		<u>2,363,747,000</u>
	COMMERCIAL SERVICES (1.7%)	
16,100	Kanamoto Co., Ltd.	57,155,000
27,300	Nishio Rent All Co., Ltd.	102,238,500
49,700	Outsourcing, Inc.	77,780,500
102,400	Recruit Holdings Co., Ltd.	249,548,800
		<u>486,722,800</u>
	COSMETICS/PERSONAL CARE (1.0%)	
22,500	Kao Corp.	148,950,000
56,200	Unicharm Corp.	144,771,200
		<u>293,721,200</u>
	DISTRIBUTION/WHOLESALE (3.3%)	
102,000	ITOCHU Corp.	187,986,000
238,700	Marubeni Corp.	183,440,950
150,100	Mitsubishi Corp.	392,586,550
101,900	Sumitomo Corp.	164,925,150
		<u>928,938,650</u>
	DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (4.8%)	
861,000	Daiwa Securities Group, Inc.	548,715,300
449,700	ORIX Corp.	815,980,650
		<u>1,364,695,950</u>
	ELECTRIC (0.4%)	
81,300	Kyushu Electric Power Co., Inc.	97,153,500
	ELECTRICAL COMPONENT & EQUIPMENT (2.6%)	
53,400	Nidec Corp.	737,988,000

(2017年9月30日現在)

<u>株式数</u>	<u>銘柄名</u>	<u>公正価値</u>
	COMMON STOCKS (98.9%) (continued)	
	JAPAN (98.9%) (continued)	
	ELECTRONICS (8.3%)	
128,800	Hamamatsu Photonics KK	¥ 437,920,000
12,500	Keyence Corp.	746,875,000
63,900	Murata Manufacturing Co., Ltd.	1,056,906,000
14,700	Omron Corp.	84,231,000
		<u>2,325,932,000</u>
	ENGINEERING & CONSTRUCTION (0.1%)	
13,500	JGC Corp.	<u>24,583,500</u>
	FOOD (2.1%)	
5,200	Ariake Japan Co., Ltd.	42,016,000
46,200	MEIJI Holdings Co., Ltd.	412,104,000
231,900	Nippon Suisan Kaisha, Ltd.	145,865,100
		<u>599,985,100</u>
	HAND/MACHINE TOOLS (4.7%)	
33,200	SMC Corp.	<u>1,317,708,000</u>
	HEALTHCARE-PRODUCTS (3.9%)	
64,600	Asahi Intecc Co., Ltd.	378,556,000
75,900	CYBERDYNE, Inc.	113,774,100
38,600	Nakanishi, Inc.	196,474,000
36,400	Systemex Corp.	261,352,000
72,900	Topcon Corp.	144,487,800
		<u>1,094,643,900</u>
	HOME BUILDERS (4.0%)	
178,100	Daiwa House Industry Co., Ltd.	691,918,500
83,500	Haseko Corp.	125,250,000
53,400	Sekisui Chemical Co., Ltd.	118,227,600
57,200	Takamatsu Construction Group Co., Ltd.	178,178,000
		<u>1,113,574,100</u>
	HOME FURNISHINGS (1.5%)	
36,600	Hoshizaki Corp.	361,974,000
39,800	Panasonic Corp.	64,893,900
		<u>426,867,900</u>
	INSURANCE (1.1%)	
36,300	Dai-ichi Life Holdings, Inc.	73,289,700
53,900	Tokio Marine Holdings, Inc.	237,267,800
		<u>310,557,500</u>
	INTERNET (2.5%)	
127,600	Rakuten, Inc.	156,565,200
205,600	SBI Holdings, Inc.	348,286,400
36,600	Trend Micro, Inc.	202,764,000
		<u>707,615,600</u>
	IRON/STEEL (1.3%)	
115,700	Yamato Kogyo Co., Ltd.	<u>352,306,500</u>
	LEISURE TIME (0.2%)	
4,600	Shimano, Inc.	<u>68,954,000</u>
	MACHINERY-CONSTRUCTION & MINING (3.3%)	
297,000	Hitachi, Ltd.	235,491,300
392,900	Mitsubishi Electric Corp.	690,718,200
		<u>926,209,500</u>
	MACHINERY-DIVERSIFIED (4.8%)	
1,300	FANUC Corp.	29,627,000
87,700	Fuji Machine Manufacturing Co., Ltd.	183,819,200
35,300	Harmonic Drive Systems, Inc.	205,093,000
76,200	Kubota Corp.	155,867,100
118,800	Miura Co., Ltd.	294,386,400
33,200	Obara Group, Inc.	211,484,000
47,454	Shima Seiki Manufacturing Ltd.	280,927,680
		<u>1,361,204,380</u>
	METAL FABRICATE/HARDWARE (0.2%)	
27,100	Tsubaki Nakashima Co., Ltd.	<u>63,956,000</u>

(2017年9月30日現在)

株式数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (98.9%) (continued)		
	JAPAN (98.9%) (continued)		
	MINING (0.5%)		
52,500	Pacific Metals Co., Ltd.	¥	150,307,500
	MISCELLANEOUS MANUFACTURER (0.4%)		
31,200	Glory, Ltd.		124,332,000
	OFFICE/BUSINESS EQUIPMENT (0.4%)		
41,900	Sato Holdings Corp.		111,537,800
	PACKAGING & CONTAINERS (0.6%)		
27,400	FP Corp.		157,550,000
	PHARMACEUTICALS (2.1%)		
94,200	Shionogi & Co., Ltd.		579,424,200
	REAL ESTATE (0.2%)		
85,500	Leopalace21 Corp.		67,032,000
	RETAIL (2.8%)		
9,000	Cosmos Pharmaceutical Corp.		226,080,000
9,100	Ryohin Keikaku Co., Ltd.		301,665,000
46,800	Shimachu Co., Ltd.		138,340,800
54,200	Xebio Holdings Co., Ltd.		119,402,600
	SEMICONDUCTORS (1.6%)		785,488,400
308,200	Renesas Electronics Corp.		377,853,200
6,100	Rohm Co., Ltd.		58,804,000
	SOFTWARE (0.8%)		436,657,200
9,000	Fukui Computer Holdings, Inc.		26,100,000
58,500	Zenrin Co., Ltd.		200,070,000
	TELECOMMUNICATIONS (6.5%)		226,170,000
130,700	KDDI Corp.		387,786,900
68,500	NTT DOCOMO, Inc.		176,079,250
140,600	SoftBank Group Corp.		1,277,210,400
	TOYS/GAMES/HOBBIES (0.9%)		1,841,076,550
6,400	Nintendo Co., Ltd.		265,984,000
	TRANSPORTATION (1.6%)		
12,000	Hitachi Transport System, Ltd.		31,248,000
80,600	Kintetsu World Express, Inc.		150,399,600
132,700	Seibu Holdings, Inc.		255,049,400
			436,697,000
	TOTAL JAPAN (Cost ¥24,311,232,072)		27,846,216,860
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost ¥24,311,232,072)	¥	27,846,216,860
	TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥24,311,232,072)	98.9%	¥ 27,846,216,860
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	1.1	321,862,143
	NET ASSETS	100.0%	¥ 28,168,079,003

(2017年9月30日現在)

AUDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)	
AUD	Credit Suisse First Boston	33,899	10/31/2017	JPY	3,000,000	¥	- ¥	(11,164) ¥	(11,164)
AUD	Credit Suisse First Boston	4,386,896	10/31/2017	JPY	390,880,036	-	(4,096,769)	(4,096,769)	
JPY	Credit Suisse First Boston	100,000	10/31/2017	AUD	1,130	399	-	399	
JPY	Credit Suisse First Boston	37,000,000	10/31/2017	AUD	419,923	-	(23,755)	(23,755)	
JPY	Credit Suisse First Boston	100,000	10/31/2017	AUD	1,136	-	(188)	(188)	
						¥	399 ¥	(4,131,876) ¥	(4,131,477)

AUD-denominated AUD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)	
AUD	Credit Suisse First Boston	59,181	10/31/2017	JPY	5,224,677	¥	- ¥	(6,790) ¥	(6,790)
AUD	Credit Suisse First Boston	191,823	10/31/2017	JPY	17,017,744	-	(105,082)	(105,082)	
AUD	Credit Suisse First Boston	13,605,735	10/31/2017	JPY	1,212,294,643	-	(12,705,923)	(12,705,923)	
JPY	Credit Suisse First Boston	7,108,420	10/31/2017	AUD	80,675	-	(4,564)	(4,564)	
JPY	Credit Suisse First Boston	13,619,184	10/31/2017	AUD	154,241	20,053	-	20,053	
						¥	20,053 ¥	(12,822,359) ¥	(12,802,306)

BRLクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)	
BRL	Credit Suisse First Boston	339,510	10/31/2017	JPY	12,000,000	¥	18,493 ¥	- ¥	18,493
BRL	Credit Suisse First Boston	45,620,070	10/31/2017	JPY	1,617,013,191	-	(2,086,276)	(2,086,276)	
BRL	Credit Suisse First Boston	112,829	10/31/2017	JPY	4,000,000	-	(5,895)	(5,895)	
JPY	Credit Suisse First Boston	11,100,000	10/31/2017	BRL	315,714	-	(76,099)	(76,099)	
JPY	Credit Suisse First Boston	18,000,000	10/31/2017	BRL	513,093	-	(163,241)	(163,241)	
JPY	Credit Suisse First Boston	14,000,000	10/31/2017	BRL	398,063	-	(91,240)	(91,240)	
						¥	18,493 ¥	(2,422,751) ¥	(2,404,258)

CNYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)	
CNY	Credit Suisse First Boston	594	10/31/2017	JPY	10,000	¥	37 ¥	- ¥	37
CNY	Credit Suisse First Boston	2,539,018	10/31/2017	JPY	43,018,114	-	(117,706)	(117,706)	
JPY	Credit Suisse First Boston	10,000	10/31/2017	CNY	593	-	(27)	(27)	
						¥	37 ¥	(117,733) ¥	(117,696)

(2017年9月30日現在)

EURクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse First Boston	1,512	10/31/2017	JPY	200,000	¥ 1,172	¥ -	¥ 1,172
EUR	Credit Suisse First Boston	1,720,775	10/31/2017	JPY	230,677,570	-	(1,668,364)	(1,668,364)
JPY	Credit Suisse First Boston	200,000	10/31/2017	EUR	1,506	-	(480)	(480)
						¥ 1,172	¥ (1,668,844)	¥ (1,667,672)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
IDR	Credit Suisse First Boston	6,650,892,125	10/31/2017	JPY	55,735,698	¥ -	¥ (367,016)	¥ (367,016)
						¥ -	¥ (367,016)	¥ (367,016)

MXNクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	2,000,000	10/31/2017	MXN	324,846	¥ -	¥ (1,022)	¥ (1,022)
JPY	Credit Suisse First Boston	26,200,000	10/31/2017	MXN	4,236,209	105,329	-	105,329
MXN	Credit Suisse First Boston	321,732	10/31/2017	JPY	2,000,000	-	(18,159)	(18,159)
MXN	Credit Suisse First Boston	85,323,334	10/31/2017	JPY	534,390,857	-	(8,806,689)	(8,806,689)
						¥ 105,329	¥ (8,825,870)	¥ (8,720,541)

RUBクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	101,100,000	10/31/2017	RUB	52,403,839	¥ -	¥ (733,529)	¥ (733,529)
JPY	Credit Suisse First Boston	225,400,000	10/31/2017	RUB	116,095,611	-	(202,282)	(202,282)
JPY	Credit Suisse First Boston	12,700,000	10/31/2017	RUB	6,612,138	-	(149,006)	(149,006)
JPY	Credit Suisse First Boston	304,000,000	10/31/2017	RUB	158,022,809	-	(3,077,123)	(3,077,123)
JPY	Credit Suisse First Boston	203,700,000	10/31/2017	RUB	105,724,818	-	(1,749,285)	(1,749,285)
RUB	Credit Suisse First Boston	6,347,932,906	10/31/2017	JPY	12,266,273,031	69,319,466	-	69,319,466
						¥ 69,319,466	¥ (5,911,225)	¥ 63,408,241

TRYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
TRY	Credit Suisse First Boston	246,359	10/31/2017	JPY	7,700,000	¥ 21,402	¥ -	¥ 21,402
TRY	Credit Suisse First Boston	862,613	10/31/2017	JPY	27,100,000	-	(63,927)	(63,927)

(2017年9月30日現在)

TRYクラスにおける為替予約取引（続き）

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
TRY	Credit Suisse First Boston	1,446,567	10/31/2017	JPY	45,400,000	¥ -	¥ (61,598)	(61,598)
TRY	Credit Suisse First Boston	15,710,885	10/31/2017	JPY	497,301,308	-	(4,889,699)	(4,889,699)
TRY	Credit Suisse First Boston	153,580	10/31/2017	JPY	4,800,000	13,523	-	13,523
TRY	Credit Suisse First Boston	6,384	10/31/2017	JPY	200,000	84	-	84
						¥ 35,009	¥ (5,015,224)	(4,980,215)

USD-denominated USD-hedgedクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	10,252,427	10/31/2017	USD	91,314	¥ -	¥ (12,130)	(12,130)
USD	Credit Suisse First Boston	68,225	10/31/2017	JPY	7,684,567	-	(15,381)	(15,381)
USD	Credit Suisse First Boston	66,984	10/31/2017	JPY	7,538,734	-	(9,031)	(9,031)
USD	Credit Suisse First Boston	28,554,219	10/31/2017	JPY	3,191,641,919	18,139,837	-	18,139,837
						¥ 18,139,837	¥ (36,542)	18,103,295

USDクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	3,000,000	10/31/2017	USD	26,692	¥ -	¥ (432)	(432)
JPY	Credit Suisse First Boston	13,000,000	10/31/2017	USD	115,541	11,983	-	11,983
JPY	Credit Suisse First Boston	561,000,000	10/31/2017	USD	5,029,553	-	(4,372,457)	(4,372,457)
JPY	Credit Suisse First Boston	48,000,000	10/31/2017	USD	428,472	-	(164,618)	(164,618)
USD	Credit Suisse First Boston	133,359	10/31/2017	JPY	15,000,000	-	(9,150)	(9,150)
USD	Credit Suisse First Boston	61,789,875	10/31/2017	JPY	6,906,550,642	39,253,683	-	39,253,683
						¥ 39,265,666	¥ (4,546,657)	34,719,009

ZARクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	30,000	10/31/2017	ZAR	3,632	¥ -	¥ (90)	(90)
JPY	Credit Suisse First Boston	10,000	10/31/2017	ZAR	1,204	23	-	23
ZAR	Credit Suisse First Boston	4,806	10/31/2017	JPY	40,000	-	(182)	(182)
ZAR	Credit Suisse First Boston	1,199	10/31/2017	JPY	10,000	-	(66)	(66)
ZAR	Credit Suisse First Boston	4,801,175	10/31/2017	JPY	40,376,298	-	(594,592)	(594,592)
						¥ 23	¥ (594,930)	(594,907)

(2017年9月30日現在)

通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
BRL	-	Brazilian Real
CNY	-	Chinese Yuan
EUR	-	Euro
IDR	-	Indonesian Rupiah
JPY	-	Japanese Yen
MXN	-	Mexican Peso
RUB	-	Russian Ruble
TRY	-	Turkish Lira
USD	-	United States Dollar
ZAR	-	South African Rand

デリバティブ商品の額

The following table is a summary of the Fund's derivative positions inclusive of potential netting arrangements.

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ						
為替予約取引	Credit Suisse					
	First Boston	¥ 126,905,484	¥ (46,461,027)	¥ -	¥ -	¥ 80,444,457
マスターネットリング契約の対象 となるデリバティブ合計		<u>¥ 126,905,484</u>	<u>¥ (46,461,027)</u>	<u>¥ -</u>	<u>¥ -</u>	<u>¥ 80,444,457</u>

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

マネー・プール マザーファンド

《第18期》決算日2018年7月17日

[計算期間：2018年1月16日～2018年7月17日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月17日に第18期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	純総資産額
		期騰	落中率				
14期(2016年7月14日)	円 10,050		% 0.0	% 62.2	—	—	百万円 241
15期(2017年1月16日)	10,047		△0.0	—	—	—	355
16期(2017年7月14日)	10,046		△0.0	—	—	—	284
17期(2018年1月15日)	10,046		0.0	—	—	—	707
18期(2018年7月17日)	10,044		△0.0	—	—	—	210

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落中率				
(期首) 2018年1月15日	円 10,046		% —	—	% —	—	% —
1月末	10,046		0.0	—	—	—	—
2月末	10,045		△0.0	—	—	—	—
3月末	10,045		△0.0	—	—	—	—
4月末	10,045		△0.0	—	—	—	—
5月末	10,044		△0.0	—	—	—	—
6月末	10,044		△0.0	—	—	—	—
(期末) 2018年7月17日	10,044		△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

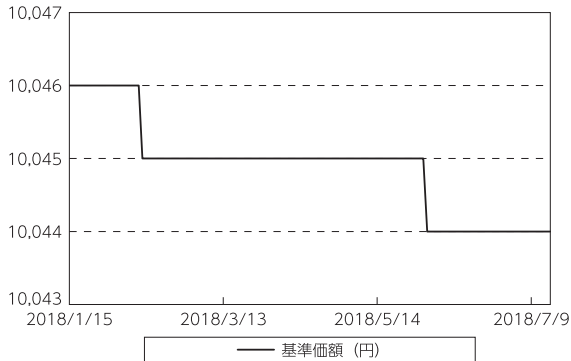
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.02%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.07%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは概ねマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年3月上旬にかけてマイナス0.20%程度まで低下したものの、その後期末にかけて短期国債の需給緩和などから上昇し、足下はマイナス0.15%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年1月16日～2018年7月17日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年1月16日～2018年7月17日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 27,999,975	千円 27,999,975

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年1月16日～2018年7月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年7月17日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,999	% 95.0

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2018年7月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 199,999	% 95.0
コール・ローン等、その他	10,469	5.0
投資信託財産総額	210,468	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年7月17日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	210,468,415
コール・ローン等	10,468,437
其他有価証券(評価額)	199,999,978
(B) 負債	76
未払解約金	56
未払利息	20
(C) 純資産総額(A-B)	210,468,339
元本	209,541,347
次期繰越損益金	926,992
(D) 受益権総口数	209,541,347口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,044円

<注記事項>

- ①期首元本額 704,659,552円
 期中追加設定元本額 664,832,082円
 期中一部解約元本額 1,159,950,287円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0044円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,266,121円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,981,260円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マナー・プール・ファンドIV	976,918円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,977円

○損益の状況 (2018年1月16日~2018年7月17日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 24,297
受取利息	785
支払利息	△ 25,082
(B) 当期損益金(A)	△ 24,297
(C) 前期繰越損益金	3,229,833
(D) 追加信託差損益金	3,044,609
(E) 解約差損益金	△5,323,153
(F) 計(B+C+D+E)	926,992
次期繰越損益金(F)	926,992

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドV (年2回決算型)	19,434,044円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)	999円
マナー・プール・ファンドVI	122,114,793円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティ α オープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)	1,807,091円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)	2,252,957円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円

優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	209,541,347円